



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン
 コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野沢 八千万

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 片柳 紀之

TEL 0285-30-4129

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,297	3.9	88	61.9	121	52.0	68	54.0
2019年3月期第3四半期	5,512	3.1	233	34.0	252	31.2	149	38.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	47.63	
2019年3月期第3四半期	103.53	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,357	1,919	57.2
2019年3月期	3,344	1,894	56.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,919百万円 2019年3月期 1,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		30.00	30.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,235	1.2	194	34.3	220	32.9	190	31.1	131.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	1,449,168 株	2019年3月期	1,449,168 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,899 株	2019年3月期	3,899 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	1,445,269 株	2019年3月期3Q	1,445,344 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化等により先行きは不透明な状況が続いており、かつ、個人消費も節約志向による停滞が続いております。

外食業界におきましては、停滞する個人消費、原材料価格の上昇や人手不足を背景とした人件費高騰に加え、消費税増税の影響が懸念されるなど、依然として経営環境は厳しい状況となっております。

このような環境下で、当社は、爆弾ハンバーグを中心とした商品力の向上に取り組んでまいりました。

店舗数につきましては、当第3四半期累計期間中に台風による水害の影響により水戸北IC店を閉店いたしましたので、当第3四半期会計期間末の店舗数は60店舗となりました。

当第3四半期累計期間の業績につきましては、販売促進に努めたものの既存店の売上高が伸び悩み、かつ、つくば西平塚店の改装休業や台風被害による売上高減少もあり、売上高は5,297,387千円(前年同期比3.9%減)となりました。利益面では、売上高の減少により売上総利益が減少し、原価率の低減やコストコントロールに努めたものの当第3四半期累計期間の営業利益は88,813千円(前年同期比61.9%減)、経常利益は121,156千円(前年同期比52.0%減)となり、つくば西平塚店の移転新築による取用補償金87,180千円及び同店舗の固定資産圧縮損71,809千円の計上等により、四半期純利益は68,844千円(前年同期比54.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ12,981千円増加し、3,357,660千円となりました。主な要因は有形固定資産の増加62,681千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ12,504千円減少し、1,437,738千円となりました。主な要因は有利子負債の増加157,410千円、圧縮未決算特別勘定の減少87,180千円、賞与引当金の減少34,902千円及び未払法人税等の減少34,689千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月14日に発表いたしました2020年3月期通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	687,582	594,834
売掛金	76,791	93,915
商品及び製品	4,555	10,173
原材料及び貯蔵品	31,769	48,720
その他	63,904	82,835
流動資産合計	864,602	830,479
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,618,373	3,728,756
構築物	869,422	887,949
工具、器具及び備品	404,869	402,260
その他	630,270	650,406
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,043,454	△4,127,209
有形固定資産合計	1,479,480	1,542,162
無形固定資産	179,808	184,552
投資その他の資産		
差入保証金	302,923	288,848
保険積立金	315,745	315,745
その他	206,555	198,848
貸倒引当金	△4,437	△2,976
投資その他の資産合計	820,787	800,465
固定資産合計	2,480,076	2,527,180
資産合計	3,344,678	3,357,660
負債の部		
流動負債		
買掛金	221,686	219,813
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	56,558	43,310
未払金	323,851	326,572
未払法人税等	49,475	14,786
ポイント引当金	10,100	10,400
賞与引当金	62,400	27,498
圧縮未決算特別勘定	87,180	—
その他	151,485	129,907
流動負債合計	962,737	972,289
固定負債		
長期借入金	40,124	10,782
退職給付引当金	124,628	128,505
役員退職慰労引当金	170,076	172,077
資産除去債務	129,204	130,911
その他	23,472	23,172
固定負債合計	487,506	465,449
負債合計	1,450,243	1,437,738

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	824,593	850,079
自己株式	△6,240	△6,240
株主資本合計	1,894,435	1,919,921
純資産合計	1,894,435	1,919,921
負債純資産合計	3,344,678	3,357,660

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	5,512,004	5,297,387
売上原価	1,740,498	1,673,096
売上総利益	3,771,505	3,624,291
販売費及び一般管理費	3,538,141	3,535,477
営業利益	233,364	88,813
営業外収益		
受取利息	924	739
受取賃貸料	32,119	30,287
受取補償金	—	15,721
その他	13,501	8,409
営業外収益合計	46,544	55,158
営業外費用		
支払利息	1,148	685
賃貸収入原価	25,156	21,536
その他	1,118	593
営業外費用合計	27,423	22,815
経常利益	252,485	121,156
特別利益		
収用補償金	—	87,180
特別利益合計	—	87,180
特別損失		
固定資産除却損	—	1,394
固定資産圧縮損	—	71,809
特別損失合計	—	73,204
税引前四半期純利益	252,485	135,132
法人税、住民税及び事業税	85,092	45,494
法人税等調整額	17,752	20,792
法人税等合計	102,845	66,287
四半期純利益	149,640	68,844

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

台風19号の浸水被害で閉店いたしました水戸北 I C 店について、建物及び備品等一式に関する保険金85百万円を2020年1月17日に保険会社より受領いたしました。

2020年3月期第4四半期会計期間において、水戸北 I C 店の閉店にかかる費用等と上記受取保険金等との差額75百万円を保険差益として特別利益に計上する予定です。